

(様式 1 - 3)

名取市復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成 27 年 2 月時点

NO.	31	事業名	農山漁村地域復興基盤総合整備事業(農地整備事業)	事業番号	C-1-2
交付団体		宮城県	事業実施主体(直接/間接)	宮城県(直接)	
総交付対象事業費		8,626,545 8,576,000(千円)	全体事業費	11,080,720 10,818,000(千円)	
事業概要					
<p>名取市の農業・農村の復興には、経営規模の拡大や6次産業化などによる農業経営の強化・発展を通じた競争力のある農業の実現が必要不可欠である。</p> <p>そのため被災農地は、単なる原形復旧ではなく、ほ場の大区画化や担い手等への農地利用集積により、経営規模の拡大や高付加価値化などを図り、収益性の高い農業経営を目指す必要があることから、名取市の農地660ha620.2haを対象に農地整備事業を実施する。</p> <p>市では、防災集団移転跡地を公共用地等として活用することを計画しており、それら用地の創出を本事業で調整する方針としている。</p> <p>この方針により本地区では、防災集団移転促進区域「下増田地区(農地10.6ha, 移転跡地2.7ha)」を地区に取り込み、土地改良換地制度を活用して移転跡地を集積・再配置し、土地利用の整序化を図ることとしている。</p> <p>地区名：名取地区(ΣA=782.7ha714.5ha ※仙台市分(109.4ha91.6ha)を含む)</p> <p>面積(名取市分) ΣA=673.3ha 622.9ha</p> <p>うち、農地 A=670.6ha 620.2ha(農地整備事業対象)</p> <p>住宅跡地等 A= 2.7ha(防災集団移転跡地)</p> <p>名取市震災復興計画</p> <p>記載箇所：P.26 2.産業の速効再生プロジェクト</p> <p>概要：大区画ほ場整備及び農地利用集積の推進による農業振興</p>					
当面の事業概要					
<p>〈平成24年度〉</p> <p>測量試験費・換地費 一式</p> <p>〈平成25年度〉</p> <p>区画整理工事 A=63.1ha 219.8ha, 客土工 A=63.1ha 0ha, 測量試験費・用地買収補償費・換地費 一式</p> <p>農業経営高度化支援 一式</p> <p>〈平成26年度〉</p> <p>区画整理工事 A=607.5ha 343.8ha, 暗渠排水工 A=128.3ha 20ha, 客土工 A=128.3ha 93ha</p> <p>測量試験費・用地買収補償費・換地費 一式, 農業経営高度化支援 一式</p> <p>〈平成27年度〉</p> <p>区画整理工事 A=0.0ha 56.6ha, 暗渠排水工 A=542.3ha 230ha, 客土工 A=479.2ha 29.5ha</p> <p>測量試験費・用地買収補償費・換地費 一式, 農業経営高度化支援 一式</p> <p>〈平成28年度以降〉</p> <p>暗渠排水工 A=362.8ha, 客土工 A=50ha, 測量試験費・用地買収補償費・換地費 一式</p> <p>農業経営高度化支援 一式</p>					
東日本大震災の被害との関係					
<p>地区面積 660ha622.9ha(名取地区全体 769.4ha714.5ha)のうち約97%にあたる 640ha600ha(名取地区全体では710ha660haで約92%)が津波により浸水し、地区の全域にわたり30~40cm程度の地盤沈下が生じており、本地区のみならず、系統を同一とする名取地区全体として用・排水対策の再編が必要となっている。</p>					
関連する災害復旧事業の概要					
<p>被災農地・施設の復旧は、災害復旧事業により津波浸水によるヘドロの撤去や除塩を行い、また、主要な農業用排水施設の復旧を行い、併せて、交付金事業による区画整理工事との一体的整備を行う。</p> <p>農地復旧(津波被災) A= 670.6ha C= 1,730,929千円</p> <p>農業用排水施設 N= 11カ所 C= 96,299千円</p>					